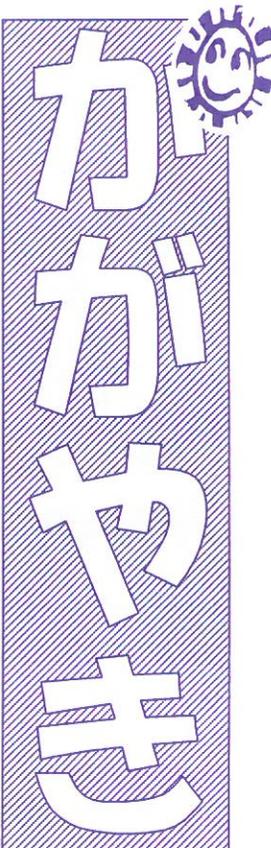


新しい活動・新しい仲間 私たちの可能性を広げよう



発行
くるめ医療生協
久留米市南
2-5-12
TEL0942-21-8300

組合員数
4,534世帯

平均出資額
25,426円
(5月31日現在)
年12回発行

7月19日(日)に、延期されていた第26回通常総代会が開催されます。今回の通常総代会では、2019年度のまとめと2020年度の方針、くるめ医療生協の理念について討議・確認を行います。2019年度は第3次長期計画の3年目として「健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。」に基づく活動が様々な場面で意識され取り組まれました。各エリアや専門委員会では、それぞれの活動をどう具体化するかを論議し、法人全体と地域ごとの多彩な取り組みが楽しく広く活発に行われ、エリア間や職員と組合員の協力が大きく広がりました。

しかし、それらの取り組みと数値目標の達成がつながらず、4課題の出資金ふやしは目標を達成しましたが、大口減資・脱退が多く年間では純増マイナスとなりました。改めて医療生協の取り組みとして4課題を位置づける必要があります。

自粛生活が長引く中、窮屈で不安を感じつつも、フレイル予防やコロナ対策に工夫をし、「早く班会がしたい」「いこいの場に行きたい」「みんなに会いたい」という声をたくさん聴き、あらためて医療生協の仲間や組合員活動の大切さを実感することが出来ました。



緊急事態宣言解除後は少しずつ日常の生活を取り戻してはいますが、これまで通りの活動は困難となっています。新しい生活様式を実践しながら、今こそ知恵を出し合い新しい組合員活動や私たち自身の可能性を広げましょう。



「健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。」活動が広がりました。(昨年の写真)

【4課題の2019年度目標と実績】

	年間目標	2019年度実績
組合員ふやし	147名	135名
出資金ふやし	2,720千円	4,172千円
班会開催	133回	101回
担い手づくり	12名	6名



機関紙「かがやき」は、毎月の発行(年12回)を目指します!!

今までは年間8回の発行でしたが、今後は毎月1回の発行を予定しています。

医療・介護、社会情勢や、様々な組合員活動、行事予定なども、今まで以上に新しい情報をお届けできるよう、広報・機関紙委員会一同頑張っていきます。

「かがやき」に関してのご意見、要望等もお寄せください。

☎ 0942-21-8300(広報・機関紙委員会)

第26回通常総代会は新型コロナウイルス感染拡大予防のため書面議決を中心に行います。

日時：7月19日(日)10:00
場所：久留米リサーチパーク 研修室A

「認知症事故 家族の監督義務と責任」

かすり

電車にはねられた認知症の老人の家族に750万円の請求書が送られてきた。Tさん一家はデイサービスをめぐって利用しながら家族が支えあっている在宅介護をしていた。しかし、監督義務・責任が問われ裁判に。一審では「750万円を支払え」。第二審は「母親(認知症で事故にあった人の妻)に責任あり」と判決がでた。妻が夫の看病中にまどろんでいたのがいけなかったという。▼最高裁で「家族の監督責任はない」という判決がでるまでに9年かかった。これは、Tさん家族の頑張りと同在宅介護をしている、厚労省の元局長、医師会など多くの人の憤激と支援で勝ち取られた判決である。▼それにしても明治時代の法律で今を裁くことの時代錯誤には腹がたつ。一、二審判決の裁判官は、判決を出す前に認知症の人の介護を一日でも経験してほしかった。最高裁の判決を機に、認知症と介護に関心が高まった。又、事故が起きた時の保険も検討されるようになった。「認知症は社会が責任をもたなければならぬ」清々しい判決だった。

国分エリア H

3密回避、リモート、新しい活動にチャレンジ中



新型コロナウイルスの感染

拡大防止をおこないつつ、新しい組合員活動がスタートしました。

組合員ルームも3密回避などのルールづくりをし、使用可能になりました。ルールを守って安心の組合員活動をすすめましょう。

初めてでもできた！

リモート会議

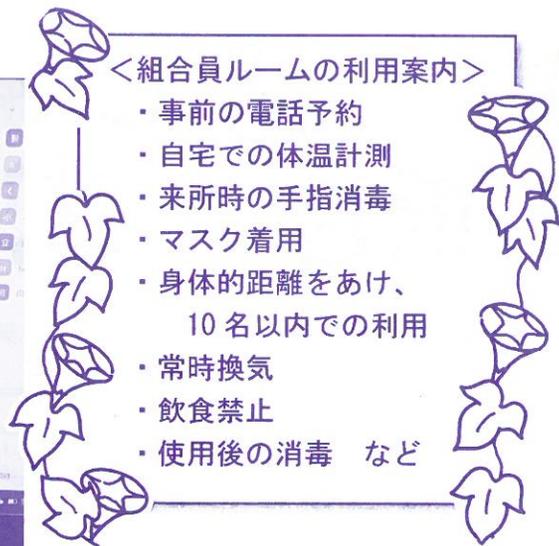
常任理事会は、リモートで開催。新たにアイパッドも導入し、事前練習も実施しました。8名の常任理事が自宅や職場に分かれてリモート会議。画面には会議参加者の顔が現れ、最初はとまどいながらも、会議を行うことができました。今回はじめてアイパッドを利用した理事は、「慣れるまではまだ不安がありますが、夜の移動が不要で、手軽に参加できるのがよい」と。

参加者の顔がパソコン上に、ちゃんと映し出されました



<組合員ルームの利用案内>

- ・事前の電話予約
- ・自宅での体温計測
- ・来所時の手指消毒
- ・マスク着用
- ・身体的距離をあげ、10名以内での利用
- ・常時換気
- ・飲食禁止
- ・使用後の消毒 など



実施にあたって

マニユアルづくりなど準備にあたった専務は「トラブルなくつながるか心配もありましたが、思ったよりもスムーズにできてよかった」と話しています。



体調管理・3密回避で

エリア委員会

エリア委員会は、「感染予防健康チェックリスト」を活用し、3密を回避した環境で開催しはじめています。

国分エリア委員会

「久しぶりにみんなに会えてよかった」と元気よく話される組合員さん。機械音痴だし、味気ないからと、リモート会議は苦手な声も。

今後の組合員活動会議にむけて、代表参加やリモート参加について相談しました。



↑西エリア委員会

→国分エリア委員会

西エリア委員会

久しぶりに会えて安心してというのがみんなの感想。持病がある方も多く、自粛していましたがようやく活動できるようになって、うれしい様子。久しぶりのエリア委員会で、話し合う内容が多いのと、楽しいので、あっという間の時間でした。集まれる喜びは何にも代えがたい。人との交流は宝。

班の状況に応じて、少しずつ再開へ

組合員ルームや地域の公民館も利用できるようにになり、班会が徐々に開催されはじめました。班や組合員の状況に応じて、感染対策をしっかりとって、少しずつ再開を検討していきます。

女子カアップ班

毎月かかさず班会を開催していた女子カアップ班も、緊急事態宣言中はお休み。ようやく再開した班会

では、機関紙かがやきの「新しい組合員活動をすすめよう」との呼びかけにこたえ、これからの活動を考えてみたり、コロナと熱中症対策が必要、健康第一でありたいなどの思いが交流されました。

風のみちAB班

3密回避をどうするか模索しながら班会を開催した風のみちAB班。少人数の参加で、窓を開けて換気したそうです。

先日は、越冬の会のカンパのためにパッチワークの小物づくり。外出を控える時期に、できることをはじめられました。各自、家でも作成することのこと。「一人手仕事も楽しいです」



パッチワーク小物を手づくり



たんぽぽ班

たんぽぽ班は、健康チェックと総代会の話、近況報告をしました。参加者は「自粛中は、活動が止まった感じで淋しかった。集まるとやっばり楽しい。」とおっしゃいます。個人宅で開催しているため消毒薬を玄関に置いて、消毒してから上がってもらおうように対策されました。



久しぶりの健康チェック

T&S班

窓を開けて、身体的距離をとって、チューブ&ストレッチ体操が再開されました。久々の体操は、「以前のよう



上津班

現在、班会やエリア委員会の再開にむけて、メンバーとも話し合いながら、準備をしている上津班。ご高齢の方や持病をもった方が安心して参加できるように、体温測定や消毒薬の準備、使用など、意思統一をしています。

貸出用 消毒セット

ご自宅や地域の公民館等で開催される班会やエリア委員会用に、消毒セットの貸出をスタートしました。どうぞご利用ください。なお、組合員ルームや虹のセンターで開催する会議については、備え付けの消毒セットがあります。

予約制で再開

トレーニングマシン

1時間ごとに2名までの予約制をとり、事前に体温を測ってくることで、換気しながら実施、終わったら消毒作業をおこなうなどのルールのもと再開しました。



1時間ごとに、2人までの予約制でスタート



使用後はしっかり消毒

さつそくトレーニングに来られたお二人にインタビューしました。

「コロナによる自粛生活の中で、運動ができず身体はブヨブヨ。ステップ運動やスクワット、武内先生に教わった体操などで努力し、今回ようやくマシンが利用できるようになって幸せです。」

「運動ができずに足にふらつきが出ました。下肢筋力が落ちていくことに気づいて、1日7千歩は意識して歩くようにしました。あらためて下肢筋力の大切さを感じました。」

「コロナは大変だけど、毎日本体を測ったり健康管理をしたり、自覚が高まりました。また、人との交流のありがたさを感じました。今後また新しい感染症がでてくるかわからないので、今回のことを学びにして、健康管理や医療生協の活動を大事にしていきたいです。」

各事業所も対策継続中

クリニック南町では、消毒やマスクはもちろん、換気をより強力にする大型扇風機も導入。発熱や風邪症状の方を診察するため時間帯を分けたり、出入口を分けた診察室を設けたりしています。必

要に応じて、防護服やフェイスシールドなどの対策をとって診察を行っています。



→巨大扇風機
もう一つの診察室↓



番外編・ようやく入学式

職員の子どもさんもようやく入学式を迎えることができました。今では、一緒に通学する友達もできたそうです。



楽しみは？と聞くと「給食！」と

第16期 第12回 理事会の報告

開催日:2020年6月20日(土)
13:00~14:30

開催場所:クリニック南町
2階組合員ルーム/Web会議

議題と決定状況

第1号議案「決議事項」

- I 第26回通常総代会について
- II 要対策項目改善計画

第2号議案「協議事項」

- I 組合員活動再開上の注意

第3号議案「報告確認事項」

- I 事業・決算報告
- II 総務報告
- III 組合員活動報告

第4号議案「その他」

以上の議題について、報告討論を行い全ての議題について全員一致で承認した。

お知らせ

★8月14日(金)、15日(土)は、お盆休みのため休診となります。

診療・事業所案内



世界中に新型コロナウイルスが広まり、その中でも特に高齢者や基礎疾患を持った方の重症化リスクが高いと報道される中、虹の樹でも利用者様の命を守ることを一番に考え対策を取ってきました。外へ出ない、人との接触を避けるための休業も検討しましたが、認知機能、身体機能の低下に基づく心身機能の悪化を防ぐため、予防をしながらの事業継続を決めました。自治体か

事業所だより
くるめ医療生協
デイサービス虹の樹
感染予防対策を
行っただうえでの事業継続

生協クリニック南町
0942-21-8155
久留米市南2丁目5-12 FAX 0942-22-3212
【バスの案内】
「西鉄久留米バスセンター」行き先番号 6・32・51・55に乗車
「西町」で降車してください
受付時間 月 火 水 木 金 土
9:00~12:30 武内 武内 久留米大学 武内 武内
13:00~15:00 昼休み / 訪問診療
15:00~18:00 武内 武内 武内 (休診) 武内
※漢方・禁煙外来を実施しています。
※訪問診療を行っています。
※胃カメラ、腹部エコー、ミニドック (要予約)
・7/18(土) ・8/1(土) ・8/21(金)
久留米市南2丁目5-12 FAX 0942-22-3239
☆本部・組織 0942-21-8300
☆訪問看護ステーション 0942-21-8188
☆在宅ケアセンター 0942-51-8377

虹のセンター
久留米市東合川7丁目1-28 FAX 0942-23-7716
☆デイサービス虹の樹 0942-23-7700
☆ヘルパーステーション 0942-23-7720

◆◆クリニック南町からのお願い◆◆
新型コロナウイルス感染症の予防のために下記のご協力をお願いします。
★定期薬 (いつも服用しているお薬) を希望される場合は、午前中は9時~11時30分、午後は3時~5時の間で受付をお願いします。
★発熱や風邪症状などのいつもと違う症状の場合は、来院前に電話での問い合わせをお願いします。
★マスクの着用をお願いします。
クリニック南町：0942-21-8155

からも休業の要請はなく、改めてデイサービスの必要性を感じました。
まず自宅での検温をお願いし、職員も同様に37.5度以上もしくは体調がすぐれない時は利用を中止することとしました。来所後は手洗い、アルコール消毒を行い、マスクの着用、終日窓を開けての換気、空気清浄機の設置、人と人が密にならないよう席を離し、体操やレクリエーションも密にならないよう工夫しながらのサービスを行っています。
自粛されている方には電話入れや家で出来る体操の提案を行ってきました。利用者の皆さんが体調を崩すこともなく元気に利用して頂いているこ

とが嬉しい毎日です。
午後の時間には、職員と一緒に手作りマスクをつくる場面もあり、新しい活動も増えていきます。手洗いやマスク着用は初めの頃と比べれば随分習慣づいてきており、冬に流行するインフルエンザによるお休みはゼロでした。徹底した予防の大切さを実感しています。
この状況がいつまで続くかわかりませんが皆さんと協力してこれからも予防活動を続けていき、しっかりと体を動かし免疫力を付けていきたいと思えます。
くるめ医療生協
デイサービス虹の樹
東 富美子
0942(23)7700

無料法律相談会
毎月第1水曜日に開催している無料法律相談会は現在、コロナ感染拡大防止のため休止しています。ご相談がある場合は、久留米第一法律事務所をご紹介いたしますので、まずはお問い合わせください。(Tel0942-21-8300)



デイサービス虹の樹では、飛沫感染対策として透明仕切りを作成しました

減塩でも美味しい
野菜のレシピ
わけぎのじゃこポン酢サラダ

- ◆材料(2人分)
わけぎ：120g
ちりめんじゃこ：15g
ポン酢しょうゆ(市販品)：小さじ1
ゆず果汁：小さじ1
一味とうがらし：少量

◆作り方
①わけぎは小口切りにし、水にさっとさらし、水けをきる。
②器に盛ってじゃこをのせ、①をまわしかけて一味とうがらしをふる。

編集後記
日増しに暑さが厳しくなりました。図書館やショップ入店時、体温測定が求められるが、体温上昇で入店を断られないか心配になる。熱中症による発熱や倦怠感もコロナの症状と似ており、判断が難しい。とにかく紛らわしい症状を出さないよう、水分補給や換気に留意したい。(い)